

大会名称: 第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)

バスケットボール競技

開催場所: 姫路市立中央体育館 Bコート

試合区分: No. 102 成年男子 1回戦

期 日: 2006(H18)年10月1日(日)

主審: 梅本哲三

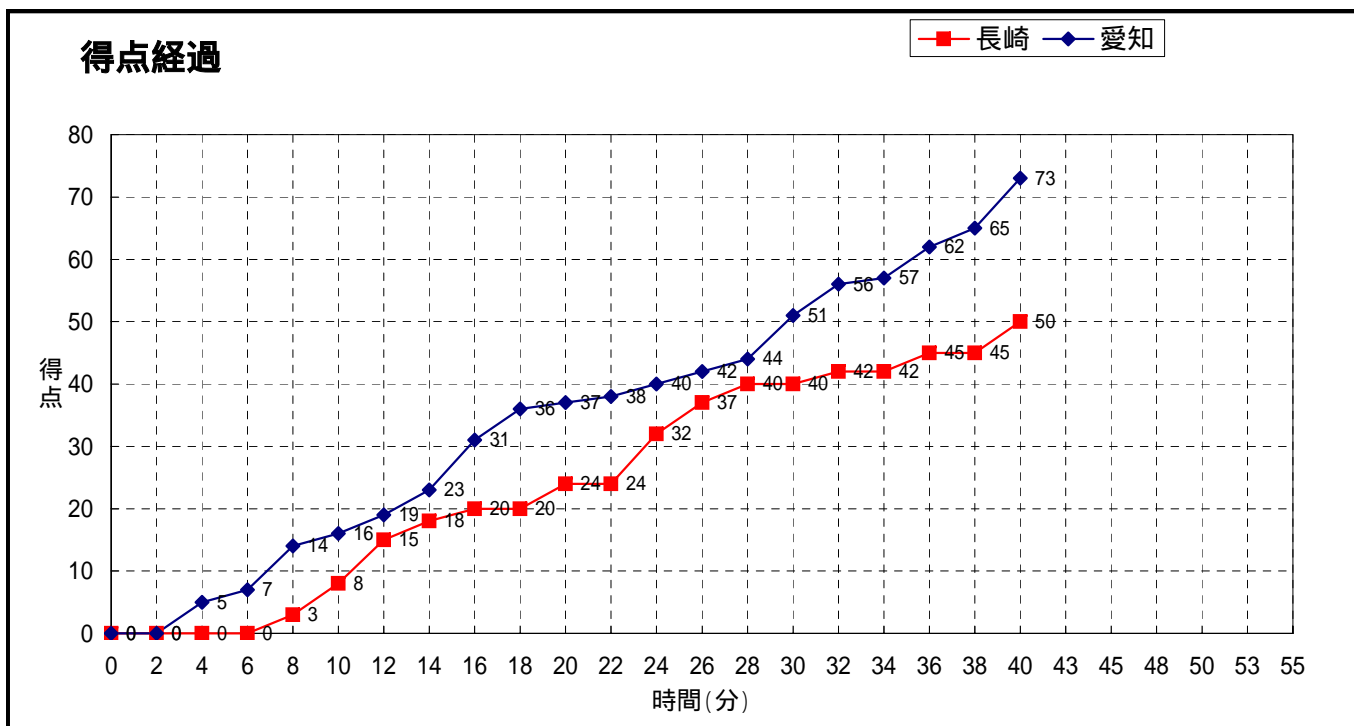
開始時間: 10:00

副審: 石田祐二

終了時間:

愛知 (東海)						73						50						長崎 (九州)					
						16 -st1-	8																
						21 -2nd-	16																
						14 -3rd-	16																
						22 -4th-	10																
						-OT1-																	
						-OT2-																	
						-OT3-																	
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F								
4		高階 俊和	5	1	0	2	0	4		陣内 純大	3	1	0	0	3								
5		落合 恭兵	6	0	0	6	1	5	*	中ノ瀬 潤	6	2	0	0	2								
6	*	地濃 健太郎	5	0	2	1	2	6		大木 隆久	2	0	1	0	1								
7		馬場 洋成	0	0	0	0	1	7		小竹 歩	0	0	0	0	2								
8	*	足立 尚也	9	1	3	0	0	8	*	森 健伸生	0	0	0	0	2								
9	*	澤木 渉	0	0	0	0	0	9		森田 謙人	-	-	-	-	-								
10	*	近藤 敏成	9	0	4	1	4	10	*	井手 大佑	6	0	3	0	4								
11		竹田 明広	14	1	4	3	1	11		山田 康信	3	1	0	0	0								
12		藤村 慎吾	3	1	0	0	2	12		庄司 亮介	7	1	2	0	3								
13		横本 卓弥	2	0	1	0	1	13		御手洗 貴暁	5	0	2	1	0								
14	*	大原 健	20	5	1	3	0	14	*	高岡 大輔	11	3	1	0	1								
15		中嶋 謙伍	-	-	-	-	-	15	*	山田 悠太	7	1	2	0	2								
コーチ		岡村 弘						コーチ		岩本 清													
合計			73	9	15	16	12	合計			50	9	11	1	20								

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール



ゲームレポート

第1ピリオド、両チームマンツーマンでスタート。愛知#5落合のゴール下シュートがファウルを誘いフリースローで先制。愛知は#8森の3P、#10近藤のゴール下シュートなどで加点し7-0とした所でタイムアウト。対する長崎は#10井手を中心にゴール下からのシュートを狙うが得点できない。長崎残り4分、#4陣内の3P#12庄司のシュートで応戦し16-8で愛知がリードして第1ピリオドを終える。

第2ピリオド、開始すぐ長崎#15山田、#6大木らが連続して得点し、残り6分18-19とペースをつかみ追い上げる。対する愛知は#10近藤、#8足立が速攻、#11竹田の3Pで加点。残り4分、31-20とした所で長崎タイムアウト。その後、愛知は#8竹田、#12藤村がスクリーンからのシュートを決め37-24とし、愛知がリードし前半を折り返した。

第3ピリオド、開始早々、長崎#14高岡#5中ノ瀬の連続3Pなどが決まり、37-30と一気に点差を縮める。その後も長崎#14高岡、#10井手が加点し、残り5分40-37と3点差となり愛知はたまたまタイムアウトを取るが、その後、#5中ノ瀬の3Pが決まり長崎が同点とする。対する愛知は#11竹田#6地濃のリバウンドシュートで得点し、一進一退の展開が続く。残り21秒、愛知#11竹田のカウント1スローで流れを呼び寄せ、終了間際に#14大原の3Pが決まり51-40と11点差をつけて第3ピリオドを終える。

第4ピリオド、愛知は#11竹田、#6地濃を中心に中、外を上手く使い分け得点を重ねる。一方長崎は#5中ノ瀬、#13御手洗、#12庄司のスピードあるプレイで応戦。残り4分、愛知#14大原の3P、#5落合の速攻が決まり62-45となり、長崎がタイムアウトを取る。点差を縮めたい長崎は#4陣内、#13御手洗を中心にシュートを打つが、リバウンドを支配されなかなか加点できない。シュート率で上回る愛知は#13横本、#14大原の3Pで加点し、結局愛知が73-50で勝利した。

担当者: 渡辺 友貴(兵庫県バスケットボール協会)

(財)日本体育協会・(財)日本バスケットボール協会